宇管工青年部会

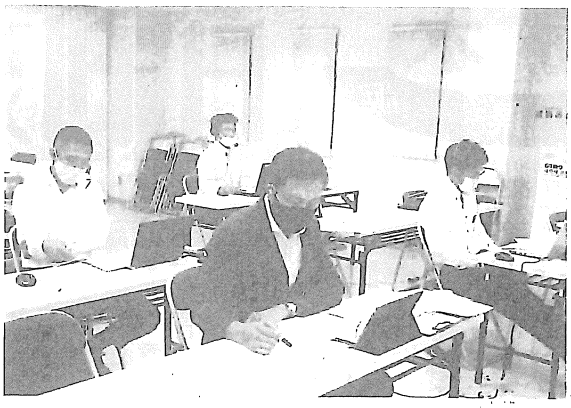
創意工夫で共存共栄

第28回通常総会 業界の持続的発展へ

〈6/17 日刊建設〉

宇都宮市管工事業協同組合青年部会（福富昭部会長）は14日、和田工業会議室で第28回通常総会を開いた。会員22人（委任状を含む）が出席し、能力向上や地域貢献を柱とする2021年度事業計画など3議案を原案通り承認した。

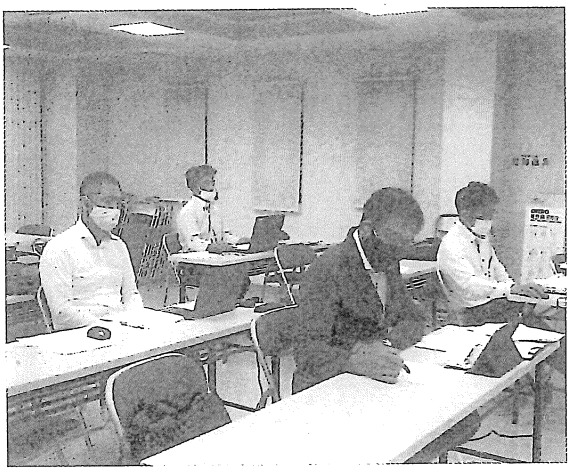
今回の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮し、昨年度と同様にWeb会議ツール「Zoom」を使用したオンラインで開催。冒頭で福富部会長は「昨年度は新型コロナウイルス感染症が全世界的に流行し、各産業界が深刻なダメージを受けた。そのような状況の中、当部会は配管技能士育成を目的とした講習会（全5回）を開催することができた。本年度もチャレンジの多い年になると思うが、業界の発展と地域貢献のため、創意工夫を凝らしながら活動してまいりたい」とあいさつし、新技術を有効活用しながら課題解決に努める考えを示した。



オンラインで開催された通常総会の様子

福富部会長

引き続き、福富部会長が議長を務めて議事を進行し、20年度の事業報告・決算報告・会計監査報告、21年度の事業計画・予算を全会一致で承認した。同部会は、経済活動が抑制される中でも歩みを止めることなく、共存共栄しながら新しい風を起こし、業界の持続的な発展に努めるとして▽会員および会員企業の能力向上を目的とした研修会▽会員が連帯感を高める事業▽県内外の同業者または異業種との交流や情報交換▽地域社会に貢献する事業―を事業計画の重点事項に掲げた。



Zoomを通して各議案を承認した

若い力で新しい風を

宇管工青年部会総会

〈6/16 日建工〉

宇都宮市管工事業協同組合青年部会（福富昭部会長）は14日、WEB会議ツール「Zoom」で第28回通常総会を開催した。議事では2020年度事業・決算報告、21年度事業計画・予算案などを原案通り承認。若い力を合わせて新しい風を起こし、持続的業界発展と地域社会貢献のため事業を展開する。

福富部会長

総会開催にあたり、福富部会長は「今年は一層チャレンジの多い1年になる。持続的な業界発展と地域貢献のため、創意工夫や新技術の活用、偏ることなくオンラインと対面を交えながら青年部と会員が共存共栄し飛躍の年になるよう祈念する」とあいさつ。

今年度事業計画では会員や会員企業の能力向上を目的とした研修会や会員の連帯感を高める事業を実施。また、県内外の同業者や異業種との交流、情報交換、地域社会への貢献活動も推進する。